

第3回 観光戦略実行推進タスクフォース 議事要旨

1. 日時：平成28年6月16日（木）9:20～10:20

2. 場所：官邸2階大ホール

3. 出席者：

菅内閣官房長官、石井国土交通大臣、萩生田内閣官房副長官、世耕内閣官房副長官、杉田内閣官房副長官、和泉内閣総理大臣補佐官、田村観光庁長官、松永内閣官房内閣審議官、蝦名内閣官房内閣審議官兼観光庁次長、田島内閣官房行政改革推進本部事務局次長、伊藤内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長、岡西内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部企画・推進統括官、槌谷内閣府大臣官房総括審議官、野村宮内庁長官官房審議官、白川警察庁長官官房審議官、古澤金融庁監督局審議官、川口消費者庁次長、吉田復興庁統括官、安藤総務省大臣官房総括審議官、井上法務省入国管理局長、下川外務省大臣官房国際文化交流審議官、能化外務省領事局長、佐川財務省関税局長、有松文部科学省生涯学習政策局長、中岡文化庁次長、福田厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部長、山越厚生労働省労働基準局長、末松農林水産省農村振興局長、安藤経済産業省商務情報政策局長、毛利国土交通省総合政策局長、奥主環境省自然環境局長、西田防衛省大臣官房審議官

4. 議題：「観光ビジョン」に盛り込まれた施策についての各府省庁からのヒアリング

5. 議事概要

○新たな「観光ビジョン」に盛り込まれた主な施策について、内閣府、宮内庁、文化庁、環境省、観光庁、法務省、厚生労働省、経済産業省、文部科学省より進捗状況を説明。

○意見交換の後、菅内閣官房長官、石井国土交通大臣よりご発言。主な内容は以下のとおり。

【菅内閣官房長官】

- ・観光は地方創生と成長戦略において、極めて重要な柱である。
- ・今年に入ってから訪日観光旅行者数の伸びは衰えておらず、熊本地震によりブレーキはかかったものの、前年比29.1%増で、6月には昨年より1か月以上早く1,000万人を超えた。
- ・この勢いが途切れないようにするため、平成29年度予算要求・税制改正要望にあたって、3点お願いしたい。
- ・1点目は、観光の直近の状況と緊急の課題を踏まえ、効果的で思い切った予算要求と要望を行ってほしい。
- ・2点目は、内閣官房及び観光庁は、各府省の観光ビジョン関係の要求・要望の調整を

行って、縦割りを排した整合性のとれたものにしてほしい。

- ・ 3点目は、観光庁を中心に平成 29 年度要求での対応を念頭に、各地域において訪日外国人旅行者の受入れ基盤となる施設や設備の整備のための新たな支援制度の検討を行ってほしい。
- ・ 今年度予算では、観光庁の一般会計予算を当初で倍増した。成果を踏まえたメリハリのある予算措置を行っていききたい。骨太な予算要求・税制改正要望となるように、積極的に案件を進めていただきたい。

【石井国土交通大臣】

- ・ 各省においては、平成 29 年度当初予算要求、税制改正要望等を行うにあたり、観光を巡る最新の状況、課題、問題点等の把握に努め、それらの情報を適切に共有し、的確に反映させてほしい。
- ・ また、観光ビジョンの進捗状況を適切に管理し、11 月を目途に、本会議にてフォローアップのための報告を行っていただきたい。

○ 蝦名内閣官房内閣審議官より閉会

- ・ 本日の第 3 回会合はここで閉会する。なお、次回日程は追って連絡する。

以 上